

## サラリーマン忠臣蔵 (1960)

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 100分

初公開日 1960/12/25

## 【解説】

「秋立ちぬ」の笠原良三が脚本を書き「ああ女難」の杉江敏男がメガホンをとった。撮影は「東海道駕籠抜け珍道中」の完倉泰一、美術は「悪い奴ほどよく眠る」の村木与四郎、音楽は「ああ女難」の神津善行。本作だけでは話が完結せず、翌年に公開された「続サラリーマン忠臣蔵」に続く。東宝サラリーマン映画100本を記念して製作された。

アメリカから経済使節団を迎えるための会議の席上、丸菱銀行頭取の吉良剛之介は、若狭産業の桃井社長から贈り物の兜が偽物であることを指摘され激怒するが、赤穂産業社長の浅野卓巳になだめられる。使節団到着当日、吉良は遅れてきた浅野を罵倒し、逆に浅野に殴り倒されてしまう。浅野は接待委員をクビにされ、ショックのあまり帰り道に自動車事故で命を落とす。赤穂産業の社長にはメインバンクの頭取である吉良その人が就任し、浅野派の重役たちを次々に左遷。残された社員は大石専務に決起を促すのだが、大石は一向に立ち上がろうとしなかった。

## 【クレジット】

監督	杉江敏男	
製作	藤本真澄	
原案	井原康男	
脚本	笠原良三	
撮影	完倉泰一	
美術	村木与四郎	
編集	小畑長蔵	
音楽	神津善行	
助監督	児玉進	
出演	森繁久彌	大石良雄
	久慈あさみ	大石律子
	夏木陽介	大石力
	池部良	浅野卓也
	新珠三千代	芸者加代次
	東野英治郎	吉良剛之介
	加東大介	小野寺十三郎
	有島一郎	大野久兵衛
	三橋達也	Tatsuya Mihashi 大野定五郎
	団令子	大野小奈美
	小林桂樹	寺岡平太郎
	司葉子	寺岡軽子
	宝田明	早野寛平

山茶花究		伴内耕一
三船敏郎	Toshiro Mifune	桃井和雄
志村喬		角川本蔵
柳永二郎		足利直義
中島そのみ		堀部安子
宮田羊容		吉田課長
大友伸		原課長
児玉清		岡野
江原達怡		磯貝十郎
藤木悠		赤垣源蔵
八波むと志		竹林唯七
沢村いき雄		倉橋伝介
草笛光子		才子
ジョージ・ルイカー		アンリ・リシャル